

<資料編>

資料1 統一商品コードとソースマーキング

1. 統一商品コードの必要性

コンピューター処理では、コードが情報を識別する手段となっています。取引に際して用いられるコードが、自社のコード体系とは異なる場合、変換する作業が必要となります。特に商品コードは一企業で扱う商品点数（コード数）が多く、かつ取引先が多いようなシステムでのコード変換作業は膨大なものとなります。そこで取引間の連絡においては標準化されたコード体系（統一商品コード）を採用すれば、各企業内ではこの標準コードと自社コードの変換という対応だけで済むことになります。

通常、統一商品コードは「自動読取りと単品識別そしてデータ交換のためのコードである」と位置付けられております。単品識別コードであるために、業種・業態が異なっても、全くカテゴリーの異なる商品が混在しても支障なく自動読取りをしたり、データ交換を行なえます。一方、自社コードを自社の売上管理や商品管理、在庫管理などのためのコードとして制定し、POS システムの中にこの 2 つのコードを持てば、メーカーも流通企業も統一商品コードを共通語としてデータ交換を行いつつ、自社経営管理体制に沿ったシステムを維持することができます。

コードの標準化によって、各企業におけるマスター登録・変更業務が軽減され、企業間の情報精度の向上、情報化の促進、スピード化を図ることが可能となります。

以上の理由により、家電業界では流通企業での POS システム導入の進展に伴い、ソースマーキング、受発注などのデータ交換のための統一商品コードとして、JAN (Japanese Article Number) コードの採用を決定し、現在にいたっています。

JAN は、アメリカの UPC (Universal Product Code)、ヨーロッパの EAN (European Article Number) と互換性を有する国際的なもので、次のような特徴を持っています。

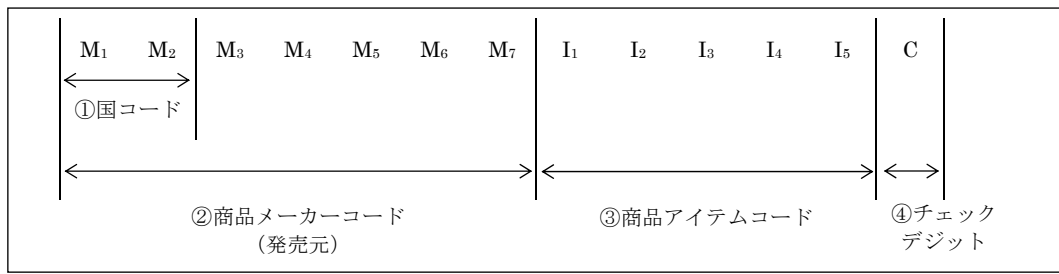
- ①13桁の JAN コードは、国際的な取決めによって体系化されたコードです。
(但し、UPC は 12 桁なので米国への輸出については調整、検討を必要とします。)
- ②異なる商品に同一の商品コードが使用されることはありません。国コード（フラッグとかプリフィクスと呼ばれる）は、GS1 (旧国際 EAN 協会) によって管理されています。家電製品などの商品メーカーコードは、各国の流通コードセンターによって管理されます。

2. JAN コードのコード体系

使用するコード体系には、標準タイプと短縮タイプの 2 種類があり、標準タイプのシンボルを印刷するのに十分なスペースがない小物商品などの場合は、短縮タイプのシンボルが使用できます。

(1)標準タイプ

標準タイプは次のように 13 桁の数字で構成されます。(商品の識別を目的とするコードであり、商品分類のためのコードではありません)



①国コード (2 桁)

国を識別するための 2 桁の数字で、日本は「45」及び「49」です。

なお、他国については次頁の表の通りです。

②商品メーカーコード (7 桁・国コード 2 桁を含む)^{*1}

財団法人流通システム開発センター流通コードセンター (以降、流通コードセンターと呼ぶ) へ申請し付与されるコードです。

③商品アイテムコード (5 桁)

商品アイテムコードは、自社または独自の設定基準に基づいて、各商品メーカーが単品単位で任意に設定・管理します。

④チェックデジット

スキャナによる読み誤り等を防ぐための数値で、JIS 規格で定められた計算方法で算出されます。

*CD (チェックデジット) の算出法

例. 対象番号が $\boxed{1} \boxed{2} \boxed{3} \boxed{4} \boxed{5} \boxed{6} \boxed{7} \boxed{8} \boxed{9} \boxed{0} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{CD}$ の場合

(ステップ 1) $\boxed{1} + \boxed{3} + \boxed{5} + \dots + \boxed{1} = 26 \dots \dots a$

(ステップ 2) $\boxed{2} + \boxed{4} + \boxed{6} + \dots + \boxed{2} = 22 \dots \dots b$

(ステップ 3) $b \times 3 = 66 \dots \dots c$

(ステップ 4) $a + c = 92 \dots \dots d$

(ステップ 5) d よりも大きく、かつ最も近い 10 の整数倍から d を引く。

$$100 - d = 8 \dots \dots CD \quad *d \text{ が } 10 \text{ の整数倍の場合 } CD \text{ は「0」}$$

* 1 商品メーカーコードは、2000 年 12 月までに登録した企業には 7 桁を付番していましたが、2001 年 1 月以降、新規に登録した企業には原則的に 9 桁を付番しています。

商品メーカーコードが 9 桁の場合は、商品アイテムコードは 3 桁となります。

GS1 プリフィックス一覧表

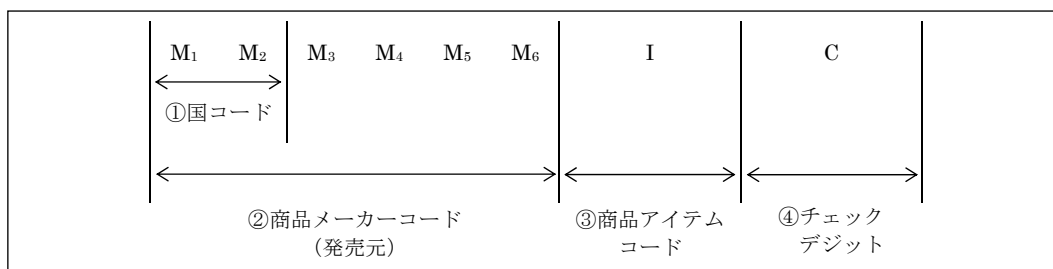
(2013年4月現在)

000 ~ 019	GS1 US	アメリカ合衆国
020 ~ 029	Restricted distribution (MO defined)	小売業インストアコード用
030 ~ 039	GS1 US	アメリカ合衆国
040 ~ 049	Restricted distribution (MO defined)	小売業インストアコード用
050 ~ 059	Coupons	アメリカ合衆国内クーポン用
060 ~ 139	GS1 US	アメリカ合衆国
200 ~ 299	Restricted distribution (MO defined)	小売業インストアコード用
300 ~ 379	GS1 France	フランス
380	GS1 Bulgaria	ブルガリア
383	GS1 Slovenija	スロベニア
385	GS1 Croatia	クロアチア
387	GS1 BIH (Bosnia-Herzegovina)	ボスニア・ヘルツェゴビナ
389	GS1 Montenegro	モンテネグロ
400 ~ 440	GS1 Germany	ドイツ連邦共和国
450 ~ 459 & 490 ~ 499	GS1 Japan	日本
460 ~ 469	GS1 Russia	ロシア連邦
470	GS1 Kyrgyzstan	キルギスタン
471	GS1 Taiwan	台湾
474	GS1 Estonia	エストニア
475	GS1 Latvia	ラトビア
476	GS1 Azerbaijan	アゼルバイジャン
477	GS1 Lithuania	リトアニア
478	GS1 Uzbekistan	ウズベキスタン
479	GS1 Sri Lanka	スリランカ
480	GS1 Philippines	フィリピン
481	GS1 Belarus	ベラルーシ
482	GS1 Ukraine	ウクライナ
484	GS1 Moldova	モルドバ
485	GS1 Armenia	アルメニア
486	GS1 Georgia	グルジア共和国
487	GS1 Kazakstan	カザフスタン
488	GS1 Tajikistan	タジキスタン
489	GS1 Hong Kong	香港
500 ~ 509	GS1 UK	イギリス
520 ~ 521	GS1 Association Greece	GS1 ギリシャ協会
528	GS1 Lebanon	レバノン
529	GS1 Cyprus	キプロス
530	GS1 Albania	アルバニア
531	GS1 MAC (FYR Macedonia)	マケドニア
535	GS1 Malta	マルタ
539	GS1 Ireland	アイルランド
540 ~ 549	GS1 Belgium & Luxembourg	ベルギー&ルクセンブルク
560	GS1 Portugal	ポルトガル
569	GS1 Iceland	アイスランド
570 ~ 579	GS1 Denmark	デンマーク
590	GS1 Poland	ポーランド
594	GS1 Romania	ルーマニア
599	GS1 Hungary	ハンガリー
600 ~ 601	GS1 South Africa	南アフリカ共和国
603	GS1 Ghana	ガーナ
604	GS1 Senegal	セネガル共和国
608	GS1 Bahrain	バーレーン
609	GS1 Mauritius	モーリシャス
611	GS1 Morocco	モロッコ
613	GS1 Algeria	アルジェリア
615	GS1 Nigeria	ナイジェリア
616	GS1 Kenya	ケニア
618	GS1 Ivory Coast	コートジボアール
619	GS1 Tunisia	チュニジア
620	GS1 Tanzania	タンザニア
621	GS1 Syria	シリア

622	GS1 Egypt	エジプト
623	GS1 Brunei	ブルネイ
624	GS1 Libya	リビア
625	GS1 Jordan	ヨルダン
626	GS1 Iran	イラン
627	GS1 Kuwait	クウェート
628	GS1 Saudi Arabia	サウジアラビア
629	GS1 Emirates	アラブ首長国連邦
640 ~ 649	GS1 Finland	フィンランド
690 ~ 699	GS1 China	中華人民共和国
700 ~ 709	GS1 Norway	ノルウェー
729	GS1 Israel	イスラエル
730 ~ 739	GS1 Sweden	スウェーデン
740	GS1 Guatemala	グアテマラ
741	GS1 El Salvador	エルサルバドル
742	GS1 Honduras	ホンジュラス
743	GS1 Nicaragua	ニカラグア
744	GS1 Costa Rica	コスタリカ
745	GS1 Panama	パナマ
746	GS1 Republica Dominicana	ドミニカ共和国
750	GS1 Mexico	メキシコ
754 ~ 755	GS1 Canada	カナダ
759	GS1 Venezuela	ベネズエラ
760 ~ 769	GS1 Switzerland	スイス&リヒテンシュタイン
770 ~ 771	GS1 Colombia	コロンビア
773	GS1 Uruguay	ウルグアイ
775	GS1 Peru	ペルー
777	GS1 Bolivia	ボリビア
778 ~ 779	GS1 Argentina	アルゼンチン
780	GS1 Chile	チリ
784	GS1 Paraguay	パラグアイ
786	GS1 Ecuador	エクアドル
789 ~ 790	GS1 Brasil	ブラジル
800 ~ 839	GS1 Italy	イタリア
840 ~ 849	GS1 Spain	スペイン
850	GS1 Cuba	キューバ
858	GS1 Slovakia	スロバキア
859	GS1 Czech	チェコ
860	GS1 Serbia	セルビア
865	GS1 Mongolia	モンゴル
867	GS1 North Korea	朝鮮民主主義人民共和国
868 ~ 869	GS1 Turkey	トルコ
870 ~ 879	GS1 Netherlands	オランダ
880	GS1 South Korea	大韓民国
884	GS1 Cambodia	カンボジア
885	GS1 Thailand	タイ
888	GS1 Singapore	シンガポール
890	GS1 India	インド
893	GS1 Vietnam	ベトナム
896	GS1 Pakistan	パキスタン
899	GS1 Indonesia	インドネシア共和国
900 ~ 919	GS1 Austria	オーストリア
930 ~ 939	GS1 Australia	オーストラリア
940 ~ 949	GS1 New Zealand	ニュージーランド
950	GS1 Global Office	GS1 本部
955	GS1 Malaysia	マレーシア
958	GS1 Macau	マカオ
977	Serial publications (ISSN)	逐次刊行物 (ISSN)
978 ~ 979	Bookland (ISBN)	書籍用 (ISBN)
980	Refund receipts	返金受領書用
981 ~ 983	Common Currency Coupons	クーポン用
990 ~ 999	Coupons	クーポン用

(2) 短縮タイプ

短縮タイプは、次のように 8 桁の数字で構成されます。



①国コード (2 桁)

標準タイプのコードと同じです。

②商品メーカーコード (6 桁・国コード 2 桁を含む)

流通コードセンターへ申請し、付与されるコードです。但し、前もって標準タイプの商品メーカーコードが登録してあることが必要です。

③商品アイテムコード (1 桁)

短縮タイプは 1 桁ですから、1 つの商品メーカーコードで付番できるのは 10 品目に限られます。このため短縮タイプを使用する商品が 10 品目を超える企業では、複数のメーカーコードが必要となります。

④チェックデジット

標準タイプの体系と同じです。

3. 家電製品の統一商品コード

家電業界の各種ビジネスプロトコルの標準化は、JAN コードの採用という商品コードの統一に端を発します。

この検討に当っては、次の条件を具備することを前提としました。

業界内の卸、小売も含めた複数の企業で共通に使用できること。

関連する業界の統一商品コードとの整合性を持つこと。

(1) 実施時期

1986 年 4 月

(2) 対象商品

総合カタログ掲載の全商品

但し、事業用機器（冷暖房施設・厨房施設・OA 機器など）及び補修部品は除きます。

(3) 商品アイテムコード

①設定方法

商品アイテムコードは、商品メーカーが任意に設定できます。設定にあたっては意味を持たせません。

コードに意味を持たせないのは、以下の理由によります。